

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	職業指導			担当者名	前期：董 信子 後期：長谷川 靖洋
学科	公務員科	コース	A組		学年 1年
授業時間	総時間数 1,620 分 総授業回数 36 回			授業形態	講義
	(45 分授業を、週 1 回で 36 週実施)			単位数	2単位
授業内容	前期はビジネスマナーおよび面接対策・人との接し方、後期は面接対策・自己分析を行う。				
到達目標	専門学校生、また公務員試験に向かう者としてのビジネスマナーや面接マナーが分かるようになる。また、自己分析により、自分をより深く知り、自己PRにつなげられるようになる。				
担当教員 実務経験	董：客室乗務員として国際線に乗務し、機内通訳や機内アナウンスも担当。この経験から学んだことをもとに、面接対策だけでなく、社会人として必要なマナーや良いコミュニケーションの取り方なども伝えていく。 長谷川：学習塾を経営する会社での講師経験や情報システム会社での失業者職業訓練の経験を活かし、公務員試験対策と学習方法について、分かりやすく指導する。				
使用教材	プリントを使用				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/7(火)	1	ガイダンス ※担当：長谷川	
2	4/14(火)	1	自己分析 (自身の長所・短所・強みを確認)	
3	4/21(火)	1	身だしなみとおしゃれの違い	
4	5/12(火)	1	第一印象に必要な5要素 ① 挨拶	
5	5/19(火)	1	第一印象に必要な5要素 ②表情…笑顔・視線	
6	5/26(火)	1	第一印象に必要な5要素 ③立居振舞	
7	6/2(火)	1	第一印象に必要な5要素 ④美しい日本語…声・発声	
8	6/9(火)	1	第一印象に必要な5要素 ④美しい日本語…言葉遣い・敬語	
9	6/16(火)	1	第一印象に必要な5要素 ⑤身だしなみ(前半)	
10	6/23(火)	1	第一印象に必要な5要素 ⑤身だしなみ(後半)	
11	6/30(火)	1	既出質問研究	
12	7/7(火)	1	面接対策① (グループ面接中心)	
13	7/14(火)	1	面接対策② (グループディスカッション中心)	
14	7/21(火)	1	模擬面接① (グループ面接中心)	
15	7/28(火)	1	模擬面接② (グループディスカッション中心)	
定期試験	なし			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	100 %	学習成果評価 (定期試験)	0 %

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	職業指導			担当者名	前期：董 信子 後期：長谷川 靖洋
学科	公務員科		コース	A組	学年 1年
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	8/4(火)	1	問題演習・試験対策①		
17	8/18(火)	1	問題演習・試験対策②		
18	8/25(火)	1	問題演習・試験対策③		
19	9/29(火)	1	公務員試験・1次試験が終わり		
20	10/6(火)	1	面接対策①		
21	10/13(火)	1	面接対策②		
22	10/20(火)	1	面接対策③		
23	10/27(火)	1	面接対策④		
24	11/10(火)	1	面接対策⑤		
25	11/17(火)	1	社会研修の準備		
26	11/24(火)	1	グループワーキング①		
27	12/1(火)	1	グループワーキング②		
28	12/8(火)	1	グループワーキング③		
29	12/15(火)	1	グループワーキング④		
30	12/22(火)	1	自己分析①		
31	1/12(火)	1	自己分析②		
32	1/19(火)	1	問題演習①		
33	1/26(火)	1	問題演習②		
34	2/2(火)	1	問題演習③		
35	2/9(火)	1	1年を振り返って		
36	2/16(火)	1	まとめの授業		

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	職業指導			担当者名	前期：董 信子 後期：加藤 佳明
学科	公務員科	コース	B組		学年 1年
授業時間	総時間数 1,620 分 総授業回数 36 回			授業形態	講義
	(45 分授業を、週 1 回で 36 週実施)			単位数	2単位
授業内容	前期はビジネスマナーおよび面接対策・人との接し方、後期は面接対策・自己分析を行う。				
到達目標	専門学校生、また公務員試験に向かう者としてのビジネスマナーや面接マナーが分かるようになる。また、自己分析により、自分をより深く知り、自己PRにつなげられるようになる。				
担当教員 実務経験	董：客室乗務員として国際線に乗務し、機内通訳や機内アナウンスも担当。この経験から学んだことをもとに、面接対策だけでなく、社会人として必要なマナーや良いコミュニケーションの取り方なども伝えていく。				
使用教材	プリントを使用				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/7(火)	1	ガイダンス ※担当：加藤	
2	4/14(火)	1	自己分析 (自身の長所・短所・強みを確認)	
3	4/21(火)	1	身だしなみとおしゃれの違い	
4	5/12(火)	1	第一印象に必要な5要素 ① 挨拶	
5	5/19(火)	1	第一印象に必要な5要素 ②表情…笑顔・視線	
6	5/26(火)	1	第一印象に必要な5要素 ③立居振舞	
7	6/2(火)	1	第一印象に必要な5要素 ④美しい日本語…声・発声	
8	6/9(火)	1	第一印象に必要な5要素 ④美しい日本語…言葉遣い・敬語	
9	6/16(火)	1	第一印象に必要な5要素 ⑤身だしなみ(前半)	
10	6/23(火)	1	第一印象に必要な5要素 ⑤身だしなみ(後半)	
11	6/30(火)	1	既出質問研究	
12	7/7(火)	1	面接対策① (グループ面接中心)	
13	7/14(火)	1	面接対策② (グループディスカッション中心)	
14	7/21(火)	1	模擬面接① (グループ面接中心)	
15	7/28(火)	1	模擬面接② (グループディスカッション中心)	
定期試験	なし			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	100 %	学習成果評価 (定期試験)	0 %

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	職業指導			担当者名	前期：董 信子 後期：加藤 佳明
学科	公務員科	コース	B組		学年 1年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	8/4(火)	1	一般常識・面接対策	
17	8/18(火)	1	一般常識・面接対策	
18	8/25(火)	1	一般常識・面接対策	
19	9/29(火)	1	一般常識・面接対策	
20	10/6(火)	1	一般常識・面接対策	
21	10/13(火)	1	一般常識・面接対策	
22	10/20(火)	1	一般常識・面接対策	
23	10/27(火)	1	一般常識・面接対策	
24	11/10(火)	1	一般常識	
25	11/17(火)	1	一般常識	
26	11/24(火)	1	一般常識	
27	12/1(火)	1	一般常識	
28	12/8(火)	1	一般常識	
29	12/15(火)	1	一般常識	
30	12/22(火)	1	一般常識	
31	1/12(火)	1	一般常識	
32	1/19(火)	1	一般常識	
33	1/26(火)	1	一般常識	
34	2/2(火)	1	一般常識	
35	2/9(火)	1	一般常識	
36	2/16(火)	1	一般常識	

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	職業指導			担当者名	田口 和吉
学科	公務員科	コース			学年 2年
授業時間	総時間数 1,620 分		総授業回数 36 回		授業形態 講義
	(45 分授業を、週 1 回で 36 週実施)				単位数 2単位
授業内容	社会人として恥ずかしくない教養とマナーを身に着けると同時に進路を決定する。				
到達目標	進路決定。公務員科入学時学生数に対する公務員合格50%。				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	なし				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/10(金)	3	今年一年の予定	
2	4/17(金)	3	公務員指導	
3	4/24(金)	3	公務員指導	
4	5/1(金)	3	公務員指導、連休中の勉強について	
5	5/8(金)	3	公務員指導	
6	5/15(金)	3	公務員指導	
7	5/22(金)	3	公務員指導	
8	5/29(金)	3	公務員指導	
9	6/5(金)	3	公務員指導	
10	6/12(金)	3	公務員指導	
11	6/19(金)	3	公務員試験申し込み	
12	6/26(金)	3	公務員指導	
13	7/3(金)	3	公務員指導	
14	7/10(金)	3	公務員指導	
15	7/17(金)	3	前期試験	

定期試験	なし			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	100 %	学習成果評価 (定期試験)	0 %

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	職業指導			担当者名	田口 和吉
学科	公務員科		コース		学年 2年
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	7/31(金)	3	公務員指導		
17	8/7(金)	3	公務員指導		
18	8/21(金)	3	公務員指導		
19	9/25(金)	3	後期についての連絡、進路指導		
20	10/2(金)	3	B検補習、進路指導		
21	10/9(金)	3	B検補習、進路指導		
22	10/16(金)	3	B検補習、進路指導		
23	10/23(金)	3	B検補習、進路指導		
24	10/30(金)	3	B検補習、進路指導		
25	11/6(金)	3	B検補習、進路指導		
26	11/13(金)	3	社会研修案内、進路指導		
27	11/27(金)	3	B検補習、進路指導		
28	12/4(金)	3	ビジネス能力検定		
29	12/11(金)	3	進路指導		
30	12/18(金)	3	進路指導		
31	1/8(金)	3	進路指導		
32	1/15(金)	3	進路指導		
33	1/22(金)	3	後期試験		
34	1/29(金)	3	進路指導		
35	2/5(金)	3	進路指導		
36	2/12(金)	3	進路指導		

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	人間関係論			担当者名	長谷川 靖洋
学科	公務員科	コース	A組		学年 1年
授業時間	総時間数 1,620 分		総授業回数 36 回		授業形態 講義
	(45 分授業を、週 1 回で 36 週実施)				単位数 2単位
授業内容	ホームルームとしてクラスの結束を固め、社会での生き方を考える。				
到達目標	人を見る目を養い、団円で協力ができるようになる。				
担当教員 実務経験	学習塾を経営する会社での講師経験や情報システム会社での失業者職業訓練の経験を活かし、公務員試験対策と学習方法について、分かりやすく指導する。				
使用教材	プリントを使用				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/7(火)	1	ガイダンス・クラスの考え方	
2	4/14(火)	1	適性検査・学習内容の復習	
3	4/21(火)	1	適性検査・学習内容の復習	
4	5/12(火)	1	適性検査・学習内容の復習	
5	5/19(火)	1	適性検査・学習内容の復習	
6	5/26(火)	1	適性検査・学習内容の復習	
7	6/2(火)	1	適性検査・学習内容の復習	
8	6/9(火)	1	適性検査・学習内容の復習	
9	6/16(火)	1	適性検査・学習内容の復習	
10	6/23(火)	1	適性検査・学習内容の復習	
11	6/30(火)	1	適性検査・学習内容の復習	
12	7/7(火)	1	適性検査・学習内容の復習	
13	7/14(火)	1	適性検査・学習内容の復習	
14	7/21(火)	1	適性検査・学習内容の復習	
15	7/28(火)	1	適性検査・学習内容の復習	

定期試験	なし			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	100 %	学習成果評価 (定期試験)	0 %

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	人間関係論			担当者名	長谷川 靖洋
学科	公務員科	コース	A組		学年 1年
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	8/4(火)	1	適性検査・学習内容の復習		
17	8/18(火)	1	適性検査・学習内容の復習		
18	8/25(火)	1	適性検査・学習内容の復習		
19	9/29(火)	1	公務員試験・1次試験が終わり		
20	10/6(火)	1	面接対策①		
21	10/13(火)	1	面接対策②		
22	10/20(火)	1	面接対策③		
23	10/27(火)	1	面接対策④		
24	11/10(火)	1	面接対策⑤		
25	11/17(火)	1	社会研修の準備		
26	11/24(火)	1	グループワーキング①		
27	12/1(火)	1	グループワーキング②		
28	12/8(火)	1	グループワーキング③		
29	12/15(火)	1	グループワーキング④		
30	12/22(火)	1	自己分析①		
31	1/12(火)	1	自己分析②		
32	1/19(火)	1	問題演習①		
33	1/26(火)	1	問題演習②		
34	2/2(火)	1	問題演習③		
35	2/9(火)	1	1年を振り返って		
36	2/16(火)	1	まとめの授業		

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	人間関係論			担当者名	加藤 佳明
学科	公務員科	コース	B組		学年 1年
授業時間	総時間数 1,620 分 総授業回数 36 回			授業形態	講義
	(45 分授業を、週 1 回で 36 週実施)			単位数	2単位
授業内容	前期：事務系公務員試験に実施される適性試験の対策及びクイズ大会形式の掃除当番決め 後期：次年度の目標（公務員又は就職）に向けて一般常識の問題演習				
到達目標	適性試験において平均点100点以上（120点満点）				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	プリント配付				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/7(火)	1	素養試験	
2	4/14(火)	1	事務適性試験・社会科学問題演習	
3	4/21(火)	1	事務適性試験・社会科学問題演習	
4	5/12(火)	1	事務適性試験・社会科学問題演習	
5	5/19(火)	1	事務適性試験・社会科学問題演習	
6	5/26(火)	1	事務適性試験・社会科学問題演習	
7	6/2(火)	1	事務適性試験・社会科学問題演習	
8	6/9(火)	1	事務適性試験・社会科学問題演習	
9	6/16(火)	1	事務適性試験・社会科学問題演習	
10	6/23(火)	1	事務適性試験・社会科学問題演習	
11	6/30(火)	1	事務適性試験・社会科学問題演習	
12	7/7(火)	1	事務適性試験・社会科学問題演習	
13	7/14(火)	1	事務適性試験・社会科学問題演習	
14	7/21(火)	1	事務適性試験・社会科学問題演習	
15	7/28(火)	1	事務適性試験・社会科学問題演習	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価（平常点）	0 %	学習成果評価（定期試験）	100 %

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	人間関係論			担当者名	加藤 佳明
学科	公務員科		コース	B組	
学年	1年				
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	8/4(火)	1	事務適性試験・社会科学問題演習		
17	8/18(火)	1	事務適性試験・社会科学問題演習		
18	8/25(火)	1	事務適性試験・社会科学問題演習		
19	9/29(火)	1	一般常識・面接対策		
20	10/6(火)	1	一般常識・面接対策		
21	10/13(火)	1	一般常識・面接対策		
22	10/20(火)	1	一般常識・面接対策		
23	10/27(火)	1	一般常識・面接対策		
24	11/10(火)	1	一般常識		
25	11/17(火)	1	一般常識		
26	11/24(火)	1	一般常識		
27	12/1(火)	1	一般常識		
28	12/8(火)	1	一般常識		
29	12/15(火)	1	一般常識		
30	12/22(火)	1	一般常識		
31	1/12(火)	1	一般常識		
32	1/19(火)	1	一般常識		
33	1/26(火)	1	一般常識		
34	2/2(火)	1	一般常識		
35	2/9(火)	1	一般常識		
36	2/16(火)	1	一般常識		

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	ビジネス実務			担当者名	田口 和吉
学科	公務員科	コース			学年 2年
授業時間	総時間数 1,620 分		総授業回数 36 回		授業形態 講義
	(45 分授業を、週 1 回で 36 週実施)				単位数 2単位
授業内容	社会人として恥ずかしくない教養とマナーを身に着けると同時に進路を決定する。				
到達目標	進路決定。公務員科入学時学生数に対する公務員合格50%。				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	なし				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/10(金)	3	今年一年の予定	
2	4/17(金)	3	公務員指導	
3	4/24(金)	3	公務員指導	
4	5/1(金)	3	公務員指導、連休中の勉強について	
5	5/8(金)	3	公務員指導	
6	5/15(金)	3	公務員指導	
7	5/22(金)	3	公務員指導	
8	5/29(金)	3	公務員指導	
9	6/5(金)	3	公務員指導	
10	6/12(金)	3	公務員指導	
11	6/19(金)	3	公務員試験申し込み	
12	6/26(金)	3	公務員指導	
13	7/3(金)	3	公務員指導	
14	7/10(金)	3	公務員指導	
15	7/17(金)	3	前期試験	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	通年	必修・選択	必修
科目名	ビジネス実務			担当者名	田口 和吉
学科	公務員科	コース			学年 2年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	7/31(金)	3	公務員指導	
17	8/7(金)	3	公務員指導	
18	8/21(金)	3	公務員指導	
19	9/25(金)	3	後期についての連絡、進路指導	
20	10/2(金)	3	B検補習、進路指導	
21	10/9(金)	3	B検補習、進路指導	
22	10/16(金)	3	B検補習、進路指導	
23	10/23(金)	3	B検補習、進路指導	
24	10/30(金)	3	B検補習、進路指導	
25	11/6(金)	3	B検補習、進路指導	
26	11/13(金)	3	社会研修案内、進路指導	
27	11/27(金)	3	B検補習、進路指導	
28	12/4(金)	3	ビジネス能力検定	
29	12/11(金)	3	進路指導	
30	12/18(金)	3	進路指導	
31	1/8(金)	3	進路指導	
32	1/15(金)	3	進路指導	
33	1/22(金)	3	後期試験	
34	1/29(金)	3	進路指導	
35	2/5(金)	3	進路指導	
36	2/12(金)	3	進路指導	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	判断推理 I			担当者名	長谷川 靖洋
学科	公務員科	コース	A組		学年 1年
授業時間	総時間数 3,240 分		総授業回数 36 回		授業形態
	(90 分授業を、週 2 回で 18 週実施)				単位数
授業内容	公務員試験の出題分野である「判断推理」を一から講義・演習し、解説を行う。				
到達目標	判断推理の知識を修得し、公務員試験が解けるようになる。				
担当教員 実務経験	学習塾を経営する会社での講師経験や情報システム会社での失業者職業訓練の経験を活かし、公務員試験対策と学習方法について、分かりやすく指導する。				
使用教材	公務員合格ゼミ 判断推理 (いいずな書店)				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/7(火)	2	ガイダンス I-1 命題・論理	
2	4/10(金)	2	I-1 命題・論理	
3	4/14(火)	2	I-2 暗号・規則性	
4	4/17(金)	2	I-3 試合と勝敗に関する問題	
5	4/21(火)	2	I-3 試合と勝敗に関する問題	
6	4/24(金)	2	I-4 うそと本当の問題	
7	5/1(金)	2	I-4 うそと本当の問題	
8	5/8(金)	2	I-5 対応関係	
9	5/12(火)	2	I-5 対応関係	
10	5/15(金)	2	I-6 順位・順序(1)	
11	5/19(火)	2	I-6 順位・順序(1)	
12	5/22(金)	2	I-8 順位・順序(2)	
13	5/26(火)	2	I-8 順位・順序(2)	
14	5/29(金)	2	I-9 比較	
15	6/2(火)	2	I-10 手順	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	判断推理 I			担当者名	長谷川 靖洋
学科	公務員科		コース	A組	
学年	1年				
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	6/5(金)	2	I-10 手順		
17	6/9(火)	2	I-11 曜日に関する問題		
18	6/12(金)	2	I-12 位置		
19	6/16(火)	2	I-12 位置		
20	6/19(金)	2	I-13 方位		
21	6/23(火)	2	I-14 道順		
22	6/26(金)	2	II-1 平面図形の分割と構成		
23	6/30(火)	2	II-2 平面図形の個数		
24	7/3(金)	2	II-3 立体図形の分割と個数 II-4 立体の個数		
25	7/7(火)	2	II-5 立方体の展開図 II-6 立方体以外の展開図		
26	7/10(金)	2	II-7 折り紙		
27	7/14(火)	2	II-8 投影図・見取図 II-9 さいころ		
28	7/17(金)	2	II-10 軌跡		
29	7/21(火)	2	II-11 断面図・回転図		
30	7/28(火)	2	問題演習・試験対策		
31	8/4(火)	2	問題演習・試験対策		
32	8/7(金)	2	問題演習・試験対策		
33	8/18(火)	2	問題演習・試験対策		
34	8/21(金)	2	問題演習・試験対策		
35	8/25(火)	2	問題演習・試験対策		
36	8/28(金)	2	まとめの授業		

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	判断推理 I			担当者名	瀬木 翼
学科	公務員科	コース	B組		学年 1年
授業時間	総時間数 3,240 分		総授業回数 36 回		授業形態 講義
	(90 分授業を、週 2 回で 18 週実施)				単位数 4単位
授業内容	公務員試験の出題分野である「判断推理」を一から講義・演習し、解説を行う。				
到達目標	判断推理の知識を修得し、公務員試験が解けるようになる。				
担当教員 実務経験	学習塾を経営する会社での講師経験とリラクゼーションスペースを運営する会社での接客経験を活かし、学生ひとりひとりの現状と心情を把握し、求められる指導を行う。				
使用教材	公務員合格ゼミ 判断推理				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/7(火)	2	ガイダンス I-1 命題・論理	
2	4/10(金)	2	I-1 命題・論理	
3	4/14(火)	2	I-2 暗号・規則性	
4	4/17(金)	2	I-3 試合と勝敗に関する問題	
5	4/21(火)	2	I-3 試合と勝敗に関する問題	
6	4/24(金)	2	I-4 うそと本当の問題	
7	5/1(金)	2	I-4 うそと本当の問題	
8	5/8(金)	2	I-5 対応関係	
9	5/12(火)	2	I-5 対応関係	
10	5/15(金)	2	I-6 順位・順序(1)	
11	5/19(火)	2	I-6 順位・順序(1)	
12	5/22(金)	2	I-8 順位・順序(2)	
13	5/26(火)	2	I-8 順位・順序(2)	
14	5/29(金)	2	I-9 比較	
15	6/2(火)	2	I-10 手順	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	判断推理 I			担当者名	瀬木 翼
学科	公務員科		コース	B組	
学年	1年				
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	6/5(金)	2	I-10 手順		
17	6/9(火)	2	I-11 曜日に関する問題		
18	6/12(金)	2	I-12 位置		
19	6/16(火)	2	I-12 位置		
20	6/19(金)	2	I-13 方位		
21	6/23(火)	2	I-14 道順		
22	6/26(金)	2	II-1 平面図形の分割と構成		
23	6/30(火)	2	II-2 平面図形の個数		
24	7/3(金)	2	II-3 立体図形の分割と個数 II-4 立体の個数		
25	7/7(火)	2	II-5 立方体の展開図 II-6 立方体以外の展開図		
26	7/10(金)	2	II-7 折り紙		
27	7/14(火)	2	II-8 投影図・見取図 II-9 さいころ		
28	7/17(金)	2	II-10 軌跡		
29	7/21(火)	2	II-11 断面図・回転図		
30	7/28(火)	2	問題演習・試験対策		
31	8/4(火)	2	問題演習・試験対策		
32	8/7(金)	2	問題演習・試験対策		
33	8/18(火)	2	問題演習・試験対策		
34	8/21(金)	2	問題演習・試験対策		
35	8/25(火)	2	問題演習・試験対策		
36	8/28(金)	2	まとめの授業		

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	判断推理Ⅲ			担当者名	瀬木 翼
学科	公務員科	コース			学年 2年
授業時間	総時間数 3,240 分		総授業回数 36 回		授業形態 講義
	(90 分授業を、週 2 回で 18 週実施)				単位数 4単位
授業内容	本年度の公務員試験合格を目指し、過去問演習を行う。				
到達目標	本年度公務員試験合格。				
担当教員 実務経験	学習塾を経営する会社での講師経験とリラクゼーションスペースを運営する会社での接客経験を活かし、学生ひとりひとりの現状と心情を把握し、求められる指導を行う。				
使用教材	公務員試験過去問。				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/8(水)	1	公務員試験過去問演習	
2	4/8(水)	2	公務員試験過去問演習	
3	4/15(水)	1	公務員試験過去問演習	
4	4/15(水)	2	公務員試験過去問演習	
5	4/22(水)	1	公務員試験過去問演習	
6	4/22(水)	2	公務員試験過去問演習	
7	5/13(水)	1	公務員試験過去問演習	
8	5/13(水)	2	公務員試験過去問演習	
9	5/20(水)	1	公務員試験過去問演習	
10	5/20(水)	2	公務員試験過去問演習	
11	5/27(水)	1	公務員試験過去問演習	
12	5/27(水)	2	公務員試験過去問演習	
13	6/3(水)	1	公務員試験過去問演習	
14	6/3(水)	2	公務員試験過去問演習	
15	6/10(水)	1	公務員試験過去問演習	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	判断推理Ⅲ			担当者名	瀬木 翼
学科	公務員科	コース		学年	2年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	6/10(水)	2	公務員試験過去問演習	
17	6/17(水)	1	公務員試験過去問演習	
18	6/17(水)	2	公務員試験過去問演習	
19	6/24(水)	1	公務員試験過去問演習	
20	6/24(水)	2	公務員試験過去問演習	
21	7/1(水)	1	公務員試験過去問演習	
22	7/1(水)	2	公務員試験過去問演習	
23	7/8(水)	1	公務員試験過去問演習	
24	7/8(水)	2	公務員試験過去問演習	
25	7/15(水)	1	公務員試験過去問演習	
26	7/15(水)	2	公務員試験過去問演習	
27	7/22(水)	1	公務員試験過去問演習	
28	7/22(水)	2	公務員試験過去問演習	
29	7/27(月)	1	公務員試験過去問演習	
30	7/27(月)	2	公務員試験過去問演習	
31	8/5(水)	1	公務員試験過去問演習	
32	8/5(水)	2	公務員試験過去問演習	
33	8/19(水)	1	公務員試験過去問演習	
34	8/19(水)	2	公務員試験過去問演習	
35	8/26(水)	1	公務員試験過去問演習	
36	8/26(水)	2	公務員試験過去問演習	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	数的推理 I			担当者名	竹野 富之
学科	公務員科	コース	A組		学年 1年
授業時間	総時間数 3,240 分 総授業回数 36 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 2 回で 18 週実施)			単位数	4単位
授業内容	公務員試験の出題分野である「数的推理」を一から講義・演習し、解説を行う。				
到達目標	数的推理の知識を修得し、公務員試験が解けるようになる。				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	公務員合格ゼミ 数的推理 (いいずな書店)				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/8(水)	2	ガイダンス I-1 虫食い算	
2	4/9(木)	3	I-1 虫食い算	
3	4/15(水)	2	I-2 魔方陣	
4	4/16(木)	3	I-3 倍数と約数	
5	4/22(水)	2	I-3 倍数と約数	
6	4/23(木)	3	I-4 整数問題	
7	4/30(木)	3	I-4 整数問題	
8	5/7(木)	3	I-5 数の性質	
9	5/13(水)	2	I-5 数の性質	
10	5/14(木)	3	I-6 方程式・不等式	
11	5/20(水)	2	I-6 方程式・不等式	
12	5/21(木)	3	I-6 方程式・不等式	
13	5/27(水)	2	I-7 集合	
14	5/28(木)	3	I-7 集合	
15	6/3(水)	2	I-8 割合・百分率	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	数的推理 I			担当者名	竹野 富之
学科	公務員科		コース	A組	
学年	1年				
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	6/4(木)	3	I-8 割合・百分率		
17	6/10(水)	2	I-9 濃度		
18	6/11(木)	3	I-9 濃度		
19	6/17(水)	2	I-10 対比		
20	6/18(木)	3	I-11 利益		
21	6/24(水)	2	I-11 利益		
22	6/25(木)	3	I-12 速さ		
23	7/1(水)	2	I-12 速さ		
24	7/2(木)	3	I-12 速さ		
25	7/8(水)	2	I-13 場合の数		
26	7/9(木)	3	I-14 確率		
27	7/15(水)	2	I-14 確率		
28	7/16(木)	3	II-1 三平方の定理		
29	7/22(水)	2	II-2 円・おうぎ形の面積		
30	7/23(木)	3	問題演習・試験対策		
31	8/5(水)	2	問題演習・試験対策		
32	8/6(木)	3	問題演習・試験対策		
33	8/19(水)	2	問題演習・試験対策		
34	8/20(木)	3	問題演習・試験対策		
35	8/26(水)	2	問題演習・試験対策		
36	8/27(木)	3	問題演習・試験対策		

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	数的推理 I			担当者名	長谷川 靖洋
学科	公務員科	コース	B組		学年 1年
授業時間	総時間数 3,240 分		総授業回数 36 回		授業形態 講義
	(90 分授業を、週 2 回で 18 週実施)				単位数 4単位
授業内容	公務員試験の出題分野である「数的推理」を一から講義・演習し、解説を行う。				
到達目標	数的推理の知識を修得し、公務員試験が解けるようになる。				
担当教員 実務経験	学習塾を経営する会社での講師経験や情報システム会社での失業者職業訓練の経験を活かし、公務員試験対策と学習方法について、分かりやすく指導する。				
使用教材	公務員合格ゼミ 数的推理 (いづな書店)				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/8(水)	2	ガイダンス I-1 虫食い算	
2	4/9(木)	3	I-1 虫食い算	
3	4/15(水)	2	I-2 魔方陣	
4	4/16(木)	3	I-3 倍数と約数	
5	4/22(水)	2	I-3 倍数と約数	
6	4/23(木)	3	I-4 整数問題	
7	4/30(木)	3	I-4 整数問題	
8	5/7(木)	3	I-5 数の性質	
9	5/13(水)	2	I-5 数の性質	
10	5/14(木)	3	I-6 方程式・不等式	
11	5/20(水)	2	I-6 方程式・不等式	
12	5/21(木)	3	I-6 方程式・不等式	
13	5/27(水)	2	I-7 集合	
14	5/28(木)	3	I-7 集合	
15	6/3(水)	2	I-8 割合・百分率	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	数的推理 I			担当者名	長谷川 靖洋
学科	公務員科		コース	B組	
学年	1年				
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	6/4(木)	3	I-8 割合・百分率		
17	6/10(水)	2	I-9 濃度		
18	6/11(木)	3	I-9 濃度		
19	6/17(水)	2	I-10 対比		
20	6/18(木)	3	I-11 利益		
21	6/24(水)	2	I-11 利益		
22	6/25(木)	3	I-12 速さ		
23	7/1(水)	2	I-12 速さ		
24	7/2(木)	3	I-12 速さ		
25	7/8(水)	2	I-13 場合の数		
26	7/9(木)	3	I-14 確率		
27	7/15(水)	2	I-14 確率		
28	7/16(木)	3	II-1 三平方の定理		
29	7/22(水)	2	II-2 円・おうぎ形の面積		
30	7/27(月)	3	II-3 立体の体積と表面積		
31	8/5(水)	2	問題演習・試験対策		
32	8/6(木)	3	問題演習・試験対策		
33	8/19(水)	2	問題演習・試験対策		
34	8/20(木)	3	問題演習・試験対策		
35	8/26(水)	2	問題演習・試験対策		
36	8/27(木)	3	問題演習・試験対策		

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	数的推理Ⅲ			担当者名	松井 幸三郎
学科	公務員科	コース			学年 2年
授業時間	総時間数 3,240 分 総授業回数 36 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 2 回で 18 週実施)			単位数	4単位
授業内容	本年度の公務員試験合格を目指し、過去問演習を行う。				
到達目標	本年度公務員試験合格。				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	公務員試験過去問。				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/9(木)	1	実務教育出版第1回模擬試験	
2	4/9(木)	3	同 解説	
3	4/16(木)	1	公務員試験過去問演習	
4	4/16(木)	3	公務員試験過去問演習	
5	4/23(木)	1	公務員試験過去問演習	
6	4/23(木)	3	公務員試験過去問演習	
7	4/30(木)	1	公務員試験過去問演習	
8	4/30(木)	3	公務員試験過去問演習	
9	5/7(木)	1	実務教育出版第2回模擬試験	
10	5/7(木)	3	同 解説	
11	5/14(木)	1	公務員試験過去問演習	
12	5/14(木)	3	公務員試験過去問演習	
13	5/21(木)	1	公務員試験過去問演習	
14	5/21(木)	3	公務員試験過去問演習	
15	5/28(木)	1	実務教育出版第3回模擬試験	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	数の推理Ⅲ			担当者名	松井 幸三郎
学科	公務員科	コース		学年	2年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	5/28(木)	3	実務教育出版第3回模擬試験 解説	
17	6/4(木)	1	公務員試験過去問演習	
18	6/4(木)	3	公務員試験過去問演習	
19	6/11(木)	1	実務教育出版第4回模擬試験	
20	6/11(木)	3	同 解説	
21	6/18(木)	1	公務員試験過去問演習	
22	6/18(木)	3	公務員試験過去問演習	
23	6/25(木)	1	公務員試験過去問演習	
24	6/25(木)	3	公務員試験過去問演習	
25	7/2(木)	1	実務教育出版第5回模擬試験	
26	7/2(木)	3	同 解説	
27	7/9(木)	1	公務員試験過去問演習	
28	7/9(木)	3	公務員試験過去問演習	
29	7/16(木)	1	公務員試験過去問演習	
30	7/16(木)	3	公務員試験過去問演習	
31	8/6(木)	1	公務員試験過去問演習	
32	8/6(木)	3	公務員試験過去問演習	
33	8/20(木)	1	公務員試験過去問演習	
34	8/20(木)	3	公務員試験過去問演習	
35	8/27(木)	1	公務員試験過去問演習	
36	8/27(木)	3	公務員試験過去問演習	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	自然科学 I			担当者名	長谷川 靖洋
学科	公務員科	コース	A組		学年 1年
授業時間	総時間数 3,240 分 総授業回数 36 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 2 回で 18 週実施)			単位数	4単位
授業内容	公務員試験の出題範囲である「自然科学」のうち、生物・化学の分野について講義を行い、公務員試験の出題傾向を知る。				
到達目標	公務員試験「自然科学」（生物・化学分野）が解けるようになる。				
担当教員 実務経験	学習塾を経営する会社での講師経験や情報システム会社での失業者職業訓練の経験を活かし、公務員試験対策と学習方法について、分かりやすく指導する。				
使用教材	公務員合格ゼミ 理科（いいずな書店）				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/8(水)	2	ガイダンス Ⅲ－1 生命の連続	
2	4/10(金)	3	Ⅲ－1 生命の連続	
3	4/15(水)	2	Ⅲ－1 生命の連続	
4	4/17(金)	3	Ⅲ－2 同化と異化	
5	4/22(水)	2	Ⅲ－2 同化と異化	
6	4/24(金)	3	Ⅲ－2 同化と異化	
7	5/1(金)	3	Ⅲ－3 ヒトの体内環境(1)	
8	5/8(金)	3	Ⅲ－3 ヒトの体内環境(1)	
9	5/13(水)	2	Ⅲ－4 ヒトの体内環境(2)	
10	5/15(金)	3	Ⅲ－4 ヒトの体内環境(2)	
11	5/20(水)	2	Ⅲ－5 生物の集団	
12	5/22(金)	3	Ⅲ－5 生物の集団	
13	5/27(水)	2	Ⅱ－1 物質の構成	
14	5/29(金)	3	Ⅱ－1 物質の構成	
15	6/3(水)	2	Ⅱ－1 物質の構成	

定期試験	筆記		
評価基準	学習過程評価（平常点）	20 %	学習成果評価（定期試験） 80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	自然科学 I			担当者名	長谷川 靖洋
学科	公務員科		コース	A組	
学年	1年				
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	6/5(金)	3	Ⅱ-2 非金属の物質		
17	6/10(水)	2	Ⅱ-2 非金属の物質		
18	6/12(金)	3	Ⅱ-3 金属の物質		
19	6/17(水)	2	Ⅱ-3 金属の物質		
20	6/19(金)	3	Ⅱ-4 酸化還元		
21	6/24(水)	2	Ⅱ-4 酸化還元		
22	6/26(金)	3	Ⅱ-4 酸化還元		
23	7/1(水)	2	Ⅱ-5 化学反応と量		
24	7/3(金)	3	Ⅱ-5 化学反応と量		
25	7/8(水)	2	Ⅱ-5 化学反応と量		
26	7/10(金)	3	生物・化学分野過去問演習		
27	7/15(水)	2	生物・化学分野過去問演習		
28	7/17(金)	3	生物・化学分野過去問演習		
29	7/22(水)	2	生物・化学分野過去問演習		
30	7/27(月)	2	問題演習・試験対策		
31	8/5(水)	2	問題演習・試験対策		
32	8/7(金)	3	問題演習・試験対策		
33	8/19(水)	2	問題演習・試験対策		
34	8/21(金)	3	問題演習・試験対策		
35	8/26(水)	2	問題演習・試験対策		
36	8/28(金)	3	まとめの授業		

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	自然科学 I			担当者名	田口 和吉
学科	公務員科	コース	B組		学年 1年
授業時間	総時間数 3,240 分		総授業回数 36 回		授業形態 講義
	(90 分授業を、週 2 回で 18 週実施)				単位数 4単位
授業内容	公務員試験の出題範囲である「自然科学」のうち、生物・化学の分野について講義を行い、公務員試験の出題傾向を知る。				
到達目標	公務員試験「自然科学」（生物・化学分野）が解けるようになる。				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	公務員合格ゼミ 理科（いいずな書店）				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/6(月)	3	ガイダンス Ⅲ-1 生命の連続	
2	4/9(木)	2	Ⅲ-2 同化と異化 ③消化と吸収 ④肝臓と腎臓	
3	4/13(月)	3	Ⅲ-3 ヒトの体内環境(1) ①体液	
4	4/16(木)	2	Ⅲ-3 ヒトの体内環境(1) ②神経	
5	4/20(月)	3	Ⅲ-4 ヒトの体内環境(2) ①免疫 ②自律神経	
6	4/23(木)	2	Ⅲ-4 ヒトの体内環境(2) ③ホルモン + [進捗調整]	
7	4/27(月)	3	Ⅲ-5 生物の集団 ①生殖 ②植物の分類	
8	4/30(木)	2	Ⅲ-5 生物の集団 ③脊椎動物の分類 ④生態系	
9	5/7(木)	2	Ⅱ-1 物質の構成 ①純物質と混合物 ②物質の三態	
10	5/11(月)	3	Ⅱ-1 物質の構成 ③原子 ④周期律 ⑤化学結合	
11	5/14(木)	2	Ⅱ-2 非金属の物質 ①気体 ②気体発生方法	
12	5/18(月)	3	Ⅱ-2 非金属の物質 ③非金属の物質 + [進捗調整]	
13	5/21(木)	2	Ⅱ-3 金属の物質	
14	5/25(月)	3	Ⅱ-4 酸化還元 ①酸と塩基 ②酸化・還元	
15	5/28(木)	2	Ⅱ-4 酸化還元 ③イオン化傾向 ④電池 ⑤電気分解	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価（平常点）	20 %	学習成果評価（定期試験）	80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	自然科学 I			担当者名	田口 和吉
学科	公務員科		コース	B組	学年 1年
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	6/1(月)	3	Ⅱ-5 化学反応と量 ①化学反応の法則 ②モル		
17	6/4(木)	2	Ⅱ-5 化学反応と量 ③化学反応式と量関係		
18	6/8(月)	3	[進度調整] (問題演習)		
19	6/11(木)	2	I-5 電気 ①電気 ②合成抵抗		
20	6/15(月)	3	I-5 電気 問題演習		
21	6/18(木)	2	過去問演習 (マナーの授業可能性あり) ※プリントは長谷川にて作成		
22	6/22(月)	3	過去問演習 ※プリントは長谷川にて作成		
23	6/25(木)	2	過去問演習 (マナーの授業可能性あり) ※プリントは長谷川にて作成		
24	6/29(月)	3	過去問演習 ※プリントは長谷川にて作成		
25	7/2(木)	2	問題演習・試験対策		
26	7/6(月)	3	問題演習・試験対策		
27	7/9(木)	2	問題演習・試験対策		
28	7/13(月)	3	問題演習・試験対策		
29	7/16(木)	2	問題演習・試験対策		
30	7/20(月)	3	問題演習・試験対策		
31	8/3(月)	3	問題演習・試験対策		
32	8/6(木)	2	問題演習・試験対策		
33	8/17(月)	3	問題演習・試験対策		
34	8/20(木)	2	問題演習・試験対策		
35	8/24(月)	3	問題演習・試験対策		
36	8/27(木)	2	まとめの授業		

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	自然科学Ⅲ			担当者名	田口 和吉
学科	公務員科	コース			学年 2年
授業時間	総時間数 3,240 分		総授業回数 36 回		授業形態 講義
	(90 分授業を、週 2 回で 18 週実施)				単位数 4単位
授業内容	本年度の公務員試験合格を目指し、自然科学分野を中心に復習をする。				
到達目標	本年度公務員試験合格。				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	公務員合格ゼミ「理科」(いいずな出版)				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/6(月)	2	物理 速度と距離	
2	4/10(金)	1	物理 速度と距離	
3	4/13(月)	2	物理 力	
4	4/17(金)	1	物理 力	
5	4/20(月)	2	物理 エネルギー	
6	4/24(金)	1	物理 波	
7	4/27(月)	2	物理 波	
8	5/1(金)	1	物理 電気	
9	5/8(金)	1	化学 物質の構成	
10	5/11(月)	2	化学 非金属の物質	
11	5/15(金)	1	化学 非金属の物質	
12	5/18(月)	2	化学 金属の物質	
13	5/22(金)	1	化学 酸化還元	
14	5/25(月)	2	化学 酸化還元	
15	5/29(金)	1	化学 化学変化と量	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	自然科学Ⅲ			担当者名	田口 和吉
学科	公務員科		コース		
学年	2年				
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	6/1(月)	2	化学 化学変化と量		
17	6/5(金)	1	生物 生命の連続		
18	6/8(月)	2	生物 生命の連続		
19	6/12(金)	1	生物 同化と異化		
20	6/15(月)	2	生物 同化と異化		
21	6/19(金)	1	生物 ヒトの体内環境		
22	6/22(月)	2	生物 ヒトの体内環境		
23	6/26(金)	1	生物 ヒトの体内環境		
24	6/29(月)	2	生物 生物の集団		
25	7/3(金)	1	地学 地球		
26	7/6(月)	2	地学 地球		
27	7/10(金)	1	地学 天文		
28	7/13(月)	2	地学 天文		
29	7/17(金)	1	地学 気象		
30	7/20(月)	2	地学 気象		
31	8/3(月)	1	問題演習・試験対策		
32	8/7(金)	2	問題演習・試験対策		
33	8/17(月)	1	問題演習・試験対策		
34	8/21(金)	2	問題演習・試験対策		
35	8/24(月)	1	問題演習・試験対策		
36	8/28(金)	2	問題演習・試験対策		

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	人文科学 I			担当者名	竹野 富之
学科	公務員科	コース	A組		学年 1年
授業時間	総時間数 3,240 分 総授業回数 36 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 2 回で 18 週実施)			単位数	4単位
授業内容	公務員試験の出題分野である「日本史・世界史」を分野を絞って一から講義し、過去問の解説を行う。				
到達目標	日本史・世界史の知識を修得し、公務員試験が解けるようになる。				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	"絶対"合格シリーズ 人文科学 (麻生キャリアサポート)				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/8(水)	1	ガイダンス 世22 中国史①/世23 中国史②	
2	4/9(木)	4	日11 近世1(安土桃山時代) 日12 近世2(江戸時代1)	
3	4/15(水)	1	世24 中国史③ 世25 中国史④	
4	4/16(木)	4	日13 近世3(江戸時代2) 日14 近世4(江戸時代3)	
5	4/22(水)	1	世26 中国史⑤ 世27 中国史⑥	
6	4/23(木)	4	日15 近世5(江戸時代4) 日16 近世6(江戸時代5)	
7	4/30(木)	4	世28 中国史⑦ 世29 中国史⑧	
8	5/7(木)	4	日17 近世7(江戸時代6) 日18 近代1(明治1)	
9	5/13(水)	1	世30 中国史⑨ 世31 中国史⑩	
10	5/14(木)	4	日19 近代2(明治2) 日20 近代3(明治3)	
11	5/20(水)	1	世32 中国史⑪ 世33 中国史⑫	
12	5/21(木)	4	日21 近代4(明治4) 日22 近代5(大正)	
13	5/27(水)	1	世6 近代ヨーロッパ① 世7 近代ヨーロッパ②	
14	5/28(木)	4	日23 近代6(昭和1) 日24 近代7(昭和2)	
15	6/3(水)	1	世8 近代ヨーロッパ③ 世9 市民革命①	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択	
科目名	人文科学 I			担当者名	竹野 富之	
学科	公務員科		コース	A組	学年	1年
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感		
16	6/4(木)	4	日25 現代1(戦後1) 日26 現代2(戦後2)			
17	6/10(水)	1	世10 市民革命② 世11 市民革命③			
18	6/11(木)	4	日30 文化史4 日31 文化史5			
19	6/17(水)	1	世12 ナポレオン時代 世13 産業革命			
20	6/18(木)	4	日32 文化史6 近現代のまとめ			
21	6/24(水)	1	世14 19~20Cのヨーロッパ① 世15 19~20Cのヨーロッパ②			
22	6/25(木)	4	日1 古代1~日3 古代3			
23	7/1(水)	1	世16 帝国主義から世界大戦へ 世17 ロシア革命と戦後の国際社会			
24	7/2(木)	4	日4 古代4~日6 古代6			
25	7/8(水)	1	世18 戦間期の欧米諸国 世19 第二次世界大戦			
26	7/9(木)	4	日7 中世1(鎌倉時代初期) 日8 中世2(鎌倉時代中期以降)			
27	7/15(水)	1	世20 戦後と冷戦のはじまり 世21 冷戦の拡大、各国の首脳			
28	7/16(木)	4	日9 中世3(南北朝~室町初期) 日10 中世4(室町中期以降~)			
29	7/22(水)	1	世1~5 古代~中世ヨーロッパ			
30	7/27(月)	1	問題演習・試験対策			
31	8/5(水)	1	問題演習・試験対策			
32	8/6(木)	4	問題演習・試験対策			
33	8/19(水)	1	問題演習・試験対策			
34	8/20(木)	4	問題演習・試験対策			
35	8/26(水)	1	問題演習・試験対策			
36	8/27(木)	4	まとめの授業			

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	人文科学 I			担当者名	松井 幸三郎
学科	公務員科	コース	B組		学年 1年
授業時間	総時間数 3,240 分 総授業回数 36 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 2 回で 18 週実施)			単位数	4単位
授業内容	公務員試験の出題分野である「日本史・世界史」を分野を絞って一から講義し、過去問の解説を行う。				
到達目標	日本史・世界史の知識を修得し、公務員試験が解けるようになる。				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	"絶対"合格シリーズ 人文科学 (麻生キャリアサポート)				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/6(月)	2	ガイダンス 世22 中国史①/世23 中国史②	
2	4/9(木)	4	日11 近世1(安土桃山時代) 日12 近世2(江戸時代1)	
3	4/13(月)	2	世24 中国史③ 世25 中国史④	
4	4/16(木)	4	日13 近世3(江戸時代2) 日14 近世4(江戸時代3)	
5	4/20(月)	2	世26 中国史⑤ 世27 中国史⑥	
6	4/23(木)	4	日15 近世5(江戸時代4) 日16 近世6(江戸時代5)	
7	4/27(月)	2	世28 中国史⑦ 世29 中国史⑧	
8	4/30(木)	4	日17 近世7(江戸時代6) 日18 近代1(明治1)	
9	5/7(木)	4	世30 中国史⑨ 世31 中国史⑩	
10	5/11(月)	2	日19 近代2(明治2) 日20 近代3(明治3)	
11	5/14(木)	4	世32 中国史⑪ 世33 中国史⑫	
12	5/18(月)	2	日21 近代4(明治4) 日22 近代5(大正)	
13	5/21(木)	4	世6 近代ヨーロッパ① 世7 近代ヨーロッパ②	
14	5/25(月)	2	日23 近代6(昭和1) 日24 近代7(昭和2)	
15	5/28(木)	4	世8 近代ヨーロッパ③ 世9 市民革命①	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価(平常点)	20 %	学習成果評価(定期試験)	80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択	
科目名	人文科学 I			担当者名	松井 幸三郎	
学科	公務員科		コース	B組	学年	1年
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感		
16	6/1(月)	2	日25 現代1(戦後1) 日26 現代2(戦後2)			
17	6/4(木)	4	世10 市民革命② 世11 市民革命③			
18	6/8(月)	2	日30 文化史4 日31 文化史5			
19	6/11(木)	4	世12 ナポレオン時代 世13 産業革命			
20	6/15(月)	2	日32 文化史6 近現代のまとめ			
21	6/18(木)	4	世14 19~20Cのヨーロッパ① 世15 19~20Cのヨーロッパ②			
22	6/22(月)	2	日1 古代1~日3 古代3			
23	6/25(木)	4	世16 帝国主義から世界大戦へ 世17 ロシア革命と戦後の国際社会			
24	6/29(月)	2	日4 古代4~日6 古代6			
25	7/2(木)	4	世18 戦間期の欧米諸国 世19 第二次世界大戦			
26	7/6(月)	2	日7 中世1(鎌倉時代初期) 日8 中世2(鎌倉時代中期以降)			
27	7/9(木)	4	世20 戦後と冷戦のはじまり 世21 冷戦の拡大、各国の首脳			
28	7/13(月)	2	日9 中世3(南北朝~室町初期) 日10 中世4(室町中期以降~)			
29	7/16(木)	4	世1~5 古代~中世ヨーロッパ			
30	7/20(月)	2	問題演習・試験対策			
31	8/3(月)	4	問題演習・試験対策			
32	8/6(木)	2	問題演習・試験対策			
33	8/17(月)	4	問題演習・試験対策			
34	8/20(木)	2	問題演習・試験対策			
35	8/24(月)	4	問題演習・試験対策			
36	8/27(木)	2	まとめの授業			

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	人文科学Ⅲ			担当者名	瀬木 翼
学科	公務員科	コース			学年 2年
授業時間	総時間数 3,240 分		総授業回数 36 回		授業形態 講義
	(90 分授業を、週 2 回で 18 週実施)				単位数 4単位
授業内容	本年度の公務員試験合格を目指し、過去問演習を行う。				
到達目標	本年度公務員試験合格。				
担当教員 実務経験	学習塾を経営する会社での講師経験とリラクゼーションスペースを運営する会社での接客経験を活かし、学生ひとりひとりの現状と心情を把握し、求められる指導を行う。				
使用教材	公務員試験過去問。				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/7(火)	1	公務員試験過去問演習	
2	4/7(火)	3	公務員試験過去問演習	
3	4/14(火)	1	公務員試験過去問演習	
4	4/14(火)	3	公務員試験過去問演習	
5	4/21(火)	1	公務員試験過去問演習	
6	4/21(火)	3	公務員試験過去問演習	
7	5/12(火)	1	公務員試験過去問演習	
8	5/12(火)	3	公務員試験過去問演習	
9	5/19(火)	1	公務員試験過去問演習	
10	5/19(火)	3	公務員試験過去問演習	
11	5/26(火)	1	公務員試験過去問演習	
12	5/26(火)	3	公務員試験過去問演習	
13	6/2(火)	1	公務員試験過去問演習	
14	6/2(火)	3	公務員試験過去問演習	
15	6/9(火)	1	公務員試験過去問演習	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	人文科学Ⅲ			担当者名	瀬木 翼
学科	公務員科	コース		学年	2年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	6/9(火)	3	公務員試験過去問演習	
17	6/16(火)	1	公務員試験過去問演習	
18	6/16(火)	3	公務員試験過去問演習	
19	6/23(火)	1	公務員試験過去問演習	
20	6/23(火)	3	公務員試験過去問演習	
21	6/30(火)	1	公務員試験過去問演習	
22	6/30(火)	3	公務員試験過去問演習	
23	7/7(火)	1	公務員試験過去問演習	
24	7/7(火)	3	公務員試験過去問演習	
25	7/14(火)	1	公務員試験過去問演習	
26	7/14(火)	3	公務員試験過去問演習	
27	7/21(火)	1	公務員試験過去問演習	
28	7/21(火)	3	公務員試験過去問演習	
29	7/28(火)	1	公務員試験過去問演習	
30	7/28(火)	3	公務員試験過去問演習	
31	8/4(火)	1	公務員試験過去問演習	
32	8/4(火)	3	公務員試験過去問演習	
33	8/18(火)	1	公務員試験過去問演習	
34	8/18(火)	3	公務員試験過去問演習	
35	8/25(火)	1	公務員試験過去問演習	
36	8/25(火)	3	公務員試験過去問演習	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	社会科学 I			担当者名	加藤 佳明
学科	公務員科	コース	A組		学年 1年
授業時間	総時間数 3,240 分 総授業回数 36 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 2 回で 18 週実施)			単位数	4単位
授業内容	公務員試験科目の政治・経済分野対策				
到達目標	各公務員試験の政治・経済分野において満点を取る				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	絶対合格シリーズ 社会科学 問題集編				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/6(月)	4	民主主義	
2	4/9(木)	1	政治制度	
3	4/13(月)	4	日本国憲法	
4	4/16(木)	1	基本的人権①	
5	4/20(月)	4	基本的人権②	
6	4/23(木)	1	三権分立①	
7	4/27(月)	4	三権分立②	
8	4/30(木)	1	国会	
9	5/7(木)	1	内閣	
10	5/11(月)	4	裁判所	
11	5/14(木)	1	地方自治	
12	5/18(月)	4	選挙制度	
13	5/21(木)	1	国際政治	
14	5/25(月)	4	市場・価格	
15	5/28(木)	1	企業	

定期試験	筆記		
評価基準	学習過程評価 (平常点)	0 %	学習成果評価 (定期試験) 100 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	社会科学 I			担当者名	加藤 佳明
学科	公務員科		コース	A組	
学年	1年				
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	6/1(月)	4	景気・物価		
17	6/4(木)	1	金融①		
18	6/8(月)	4	金融②		
19	6/11(木)	1	財政①		
20	6/15(月)	4	財政②		
21	6/18(木)	1	為替・貿易		
22	6/22(月)	4	国際経済		
23	6/25(木)	1	経済指標		
24	6/29(月)	4	日本経済史		
25	7/2(木)	1	経済学史・経済用語		
26	7/6(月)	4	労働事情		
27	7/9(木)	1	社会保障・情報化・環境問題		
28	7/13(月)	4	問題演習・試験対策		
29	7/16(木)	1	問題演習・試験対策		
30	7/20(月)	4	問題演習・試験対策		
31	8/3(月)	4	問題演習・試験対策		
32	8/6(木)	1	問題演習・試験対策		
33	8/17(月)	4	問題演習・試験対策		
34	8/20(木)	1	問題演習・試験対策		
35	8/24(月)	4	問題演習・試験対策		
36	8/27(木)	1	問題演習・試験対策		

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	社会科学 I			担当者名	加藤 佳明
学科	公務員科	コース	B組		学年 1年
授業時間	総時間数 3,240 分 総授業回数 36 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 2 回で 18 週実施)			単位数	4単位
授業内容	公務員試験科目の政治・経済分野対策				
到達目標	各公務員試験の政治・経済分野において満点を取る				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	絶対合格シリーズ 社会科学 問題集編				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/7(火)	3	民主主義	
2	4/10(金)	1	政治制度	
3	4/14(火)	3	日本国憲法	
4	4/17(金)	1	基本的人権①	
5	4/21(火)	3	基本的人権②	
6	4/24(金)	1	三権分立①	
7	5/1(金)	1	三権分立②	
8	5/8(金)	1	国会	
9	5/12(火)	3	内閣	
10	5/15(金)	1	裁判所	
11	5/19(火)	3	地方自治	
12	5/22(金)	1	選挙制度	
13	5/26(火)	3	国際政治	
14	5/29(金)	1	市場・価格	
15	6/2(火)	3	企業	

定期試験	筆記		
評価基準	学習過程評価 (平常点)	0 %	学習成果評価 (定期試験) 100 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	社会科学 I			担当者名	加藤 佳明
学科	公務員科		コース	B組	
学年	1年				
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	6/5(金)	1	景気・物価		
17	6/9(火)	3	金融①		
18	6/12(金)	1	金融②		
19	6/16(火)	3	財政①		
20	6/19(金)	1	財政②		
21	6/23(火)	3	為替・貿易		
22	6/26(金)	1	国際経済		
23	6/30(火)	3	経済指標		
24	7/3(金)	1	日本経済史		
25	7/7(火)	3	経済学史・経済用語		
26	7/10(金)	1	労働事情		
27	7/14(火)	3	社会保障・情報化・環境問題		
28	7/17(金)	1	問題演習・試験対策		
29	7/21(火)	3	問題演習・試験対策		
30	7/24(金)	3	問題演習・試験対策		
31	8/4(火)	3	問題演習・試験対策		
32	8/7(金)	1	問題演習・試験対策		
33	8/18(火)	3	問題演習・試験対策		
34	8/21(金)	1	問題演習・試験対策		
35	8/25(火)	3	問題演習・試験対策		
36	8/28(金)	3	問題演習・試験対策		

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	社会科学Ⅲ			担当者名	加藤 佳明
学科	公務員科	コース			学年 2年
授業時間	総時間数 3,240 分 総授業回数 36 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 2 回で 18 週実施)			単位数	4単位
授業内容	公務員試験科目の政治・経済分野対策				
到達目標	各公務員試験の政治・経済分野において満点を取る				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	絶対合格シリーズ 社会科学 問題集編				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/6(月)	3	民主主義	
2	4/10(金)	2	政治制度	
3	4/13(月)	3	日本国憲法	
4	4/17(金)	2	基本的人権①	
5	4/20(月)	3	基本的人権②	
6	4/24(金)	2	三権分立①	
7	4/27(月)	3	三権分立②	
8	5/1(金)	2	国会	
9	5/8(金)	2	内閣	
10	5/11(月)	3	裁判所	
11	5/15(金)	2	地方自治	
12	5/18(月)	3	選挙制度	
13	5/22(金)	2	国際政治	
14	5/25(月)	3	市場・価格	
15	5/29(金)	2	企業	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	0 %	学習成果評価 (定期試験)	100 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	社会科学Ⅲ			担当者名	加藤 佳明
学科	公務員科	コース		学年	2年

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
16	6/1(月)	3	景気・物価	
17	6/5(金)	2	金融①	
18	6/8(月)	3	金融②	
19	6/12(金)	2	財政①	
20	6/15(月)	3	財政②	
21	6/19(金)	2	為替・貿易	
22	6/22(月)	3	国際経済	
23	6/26(金)	2	経済指標	
24	6/29(月)	3	日本経済史	
25	7/3(金)	2	経済学史・経済用語	
26	7/6(月)	3	労働事情	
27	7/10(金)	2	社会保障・情報化・環境問題	
28	7/13(月)	3	問題演習・試験対策	
29	7/17(金)	2	問題演習・試験対策	
30	7/20(月)	3	問題演習・試験対策	
31	8/3(月)	2	問題演習・試験対策	
32	8/7(金)	3	問題演習・試験対策	
33	8/17(月)	2	問題演習・試験対策	
34	8/21(金)	3	問題演習・試験対策	
35	8/24(月)	2	問題演習・試験対策	
36	8/28(金)	3	問題演習・試験対策	

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	文章理解 I			担当者名	瀬木 翼
学科	公務員科	コース	A組		学年 1年
授業時間	総時間数 1,620 分		総授業回数 18 回		授業形態 講義
	(90 分授業を、週 1 回で 18 週実施)				単位数 2単位
授業内容	公務員試験の「文章理解」(現代文)分野を一から講義することにより、傾向と対策を知ることができる。				
到達目標	「文章理解」の問題が解けるようになる。				
担当教員 実務経験	学習塾を経営する会社での講師経験とリラクゼーションスペースを運営する会社での接客経験を活かし、学生ひとりひとりの現状と心情を把握し、求められる指導を行う。				
使用教材	”絶対”合格シリーズ 文章理解 (麻生キャリアサポート)				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/6(月)	2	ガイダンス 文章理解の出題傾向	
2	4/13(月)	2	1 内容一致	
3	4/20(月)	2	1 内容一致	
4	4/27(月)	2	1 内容一致	
5	5/11(月)	2	1 内容一致	
6	5/18(月)	2	2 要旨	
7	5/25(月)	2	2 要旨	
8	6/1(月)	2	2 要旨	
9	6/8(月)	2	3 文章整序	
10	6/15(月)	2	3 文章整序	
11	6/22(月)	2	3 文章整序	
12	6/29(月)	2	4 空欄補充	
13	7/6(月)	2	4 空欄補充	
14	7/13(月)	2	6 その他	
15	7/20(月)	2	問題演習・試験対策	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	文章理解 I			担当者名	瀬木 翼
学科	公務員科	コース	A組		学年 1年
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	8/3(月)	2	問題演習・試験対策		
17	8/17(月)	2	問題演習・試験対策		
18	8/24(月)	2	まとめの授業		

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	文章理解 I			担当者名	長谷川 靖洋
学科	公務員科	コース	B組		学年 1年
授業時間	総時間数 1,620 分		総授業回数 18 回		授業形態 講義
	(90 分授業を、週 1 回で 18 週実施)				単位数 2単位
授業内容	公務員試験の「文章理解」(現代文)分野を一から講義することにより、傾向と対策を知ることができる。				
到達目標	「文章理解」の問題が解けるようになる。				
担当教員 実務経験	学習塾を経営する会社での講師経験や情報システム会社での失業者職業訓練の経験を活かし、公務員試験対策と学習方法について、分かりやすく指導する。				
使用教材	”絶対”合格シリーズ 文章理解 (麻生キャリアサポート)				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/6(月)	2	ガイダンス 文章理解の出題傾向	
2	4/13(月)	2	1 内容一致	
3	4/20(月)	2	1 内容一致	
4	4/27(月)	2	1 内容一致	
5	5/11(月)	2	1 内容一致	
6	5/18(月)	2	2 要旨	
7	5/25(月)	2	2 要旨	
8	6/1(月)	2	2 要旨	
9	6/8(月)	2	3 文章整序	
10	6/15(月)	2	3 文章整序	
11	6/22(月)	2	3 文章整序	
12	6/29(月)	2	4 空欄補充	
13	7/6(月)	2	4 空欄補充	
14	7/13(月)	2	6 その他	
15	7/20(月)	2	問題演習・試験対策	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	文章理解 I			担当者名	長谷川 靖洋
学科	公務員科	コース	B組		学年 1年
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	8/3(月)	2	問題演習・試験対策		
17	8/17(月)	2	問題演習・試験対策		
18	8/24(月)	2	まとめの授業		

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	文章理解Ⅲ			担当者名	田口 和吉
学科	公務員科	コース			学年 2年
授業時間	総時間数 1,620 分 総授業回数 18 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 1 回で 18 週実施)			単位数	2単位
授業内容	本年度の公務員試験合格を目指し、過去問演習を行う。				
到達目標	本年度公務員試験合格。				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	公務員試験過去問。				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/9(木)	4	実務教育出版第1回模擬試験解説	
2	4/16(木)	4	公務員試験過去問演習	
3	4/23(木)	4	公務員試験過去問演習	
4	4/30(木)	4	公務員試験過去問演習	
5	5/7(木)	4	実務教育出版第2回模擬試験解説	
6	5/14(木)	4	公務員試験過去問演習	
7	5/21(木)	4	公務員試験過去問演習	
8	5/28(木)	4	実務教育出版第3回模擬試験解説	
9	6/4(木)	4	公務員試験過去問演習	
10	6/11(木)	4	実務教育出版第4回模擬試験解説	
11	6/18(木)	4	公務員試験過去問演習	
12	6/25(木)	4	公務員試験過去問演習	
13	7/2(木)	4	実務教育出版第5回模擬試験解説	
14	7/9(木)	4	公務員試験過去問演習	
15	7/16(木)	4	公務員試験過去問演習	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	文章理解Ⅲ			担当者名	田口 和吉
学科	公務員科	コース		学年	2年
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	8/6(木)	4	公務員試験過去問演習		
17	8/20(木)	4	公務員試験過去問演習		
18	8/27(木)	4	公務員試験過去問演習		

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	作文適性 I			担当者名	長谷川 靖洋
学科	公務員科	コース	A組		学年 1年
授業時間	総時間数 1,620 分 総授業回数 18 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 1 回で 18 週実施)			単位数	2単位
授業内容	適性検査のトレーニングを行うとともに、作文の書き方を教え、公務員試験の作文試験の対策を行う。				
到達目標	適性検査が速くなる。作文が書けるようになる。				
担当教員 実務経験	学習塾を経営する会社での講師経験や情報システム会社での失業者職業訓練の経験を活かし、公務員試験対策と学習方法について、分かりやすく指導する。				
使用教材	公務員合格ゼミ 理科 (いいずな書店)				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/8(水)	3	ガイダンス	
2	4/15(水)	3	適性検査トレーニング 作文の書き方	
3	4/22(水)	3	適性検査トレーニング 作文の書き方	
4	5/13(水)	3	適性検査トレーニング 作文の書き方	
5	5/20(水)	3	適性検査トレーニング 作文試験トレーニング	
6	5/27(水)	3	適性検査トレーニング 作文試験トレーニング	
7	6/3(水)	3	適性検査トレーニング 作文試験トレーニング	
8	6/10(水)	3	適性検査トレーニング 作文試験トレーニング	
9	6/17(水)	3	適性検査トレーニング 作文試験トレーニング	
10	6/24(水)	3	適性検査トレーニング 作文試験トレーニング	
11	7/1(水)	3	適性検査トレーニング 作文試験トレーニング	
12	7/8(水)	3	適性検査トレーニング 作文試験トレーニング	
13	7/15(水)	3	適性検査トレーニング 作文試験トレーニング	
14	7/22(水)	3	適性検査トレーニング 作文試験トレーニング	
15	7/27(月)	3	適性検査トレーニング 作文試験トレーニング	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	作文適性 I			担当者名	長谷川 靖洋
学科	公務員科		コース	A組	学年 1年
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	8/5(水)	3	適性検査トレーニング 作文試験トレーニング		
17	8/19(水)	3	適性検査トレーニング 作文試験トレーニング		
18	8/26(水)	3	適性検査トレーニング 作文試験トレーニング		

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	作文適性 I			担当者名	加藤 佳明
学科	公務員科	コース	B組		学年 1年
授業時間	総時間数 1,620 分 総授業回数 18 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 1 回で 18 週実施)			単位数	2単位
授業内容	公務員試験における適性試験及び作文試験対策				
到達目標	各公務員試験の適性試験（事務系のみ）及び作文試験において合格基準を満たす				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	プリント配付				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/8(水)	3	作文の書き方 公務員として活かしたい私の長所	
2	4/15(水)	3	失敗から学んだこと	
3	4/22(水)	3	仕事をする上で最も大切だと思うこと	
4	5/13(水)	3	他人に対する配慮について思うこと	
5	5/20(水)	3	これからチャレンジしたいこと	
6	5/27(水)	3	大人と子供の違いについて	
7	6/3(水)	3	自分が成長したと思うこと	
8	6/10(水)	3	言葉の大切さについて思うこと	
9	6/17(水)	3	住民から信頼される公務員に大切なこと	
10	6/24(水)	3	今の私と将来の私	
11	7/1(水)	3	私を変えた一言、忘れられない一言	
12	7/8(水)	3	目標を立ててチャレンジしたこと	
13	7/15(水)	3	今までで最も感動したこと	
14	7/22(水)	3	人と接する上で必要なこと	
15	7/27(月)	3	物事を諦めないことの大切さについて	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価（平常点）	0 %	学習成果評価（定期試験）	100 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	作文適性 I			担当者名	加藤 佳明
学科	公務員科	コース	B組		学年 1年
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	8/5(水)	3	試験対策		
17	8/19(水)	3	試験対策		
18	8/26(水)	3	試験対策		

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	作文適性Ⅲ			担当者名	瀬木 翼
学科	公務員科	コース			学年 2年
授業時間	総時間数 1,620 分	総授業回数 18 回	授業形態	講義	
	(90 分授業を、週 1 回で 18 週実施)		単位数	2単位	
授業内容	公務員試験の「作文・小論文」について、テーマごとの基礎知識や確認事項を講義し、生徒が作成した文章を添削する。事務適性検査の練習も行う。				
到達目標	公務員試験の「作文・小論文」のあらゆる分野において文章作成能力を高める。				
担当教員 実務経験	学習塾を経営する会社での講師経験とリラクゼーションスペースを運営する会社での接客経験を活かし、学生ひとりひとりの現状と心情を把握し、求められる指導を行う。				
使用教材	なし。				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/6(月)	1	適性検査① ガイダンス 防災	
2	4/13(月)	1	適性検査② 少子高齢化社会	
3	4/20(月)	1	適性検査③ 社会保障費	
4	4/27(月)	1	適性検査④ 志望理由・目指す公務員像	
5	5/11(月)	1	適性検査⑤ 働き方改革	
6	5/18(月)	1	適性検査⑥ 男女共同参画社会	
7	5/25(月)	1	適性検査⑦ 地球温暖化・ごみの削減	
8	6/1(月)	1	適性検査⑧ 農林水産業の活性化	
9	6/8(月)	1	適性検査⑨ 地方創生	
10	6/15(月)	1	適性検査⑩ 障がい者の社会参加	
11	6/22(月)	1	適性検査⑪ ICTの活用	
12	6/29(月)	1	適性検査⑫ 文化・スポーツの振興	
13	7/6(月)	1	適性検査⑬ 自治体の課題・将来像	
14	7/13(月)	1	適性検査⑭ 自分自身のこと	
15	7/20(月)	1	適性検査⑮ まとめ	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	50 %	学習成果評価 (定期試験)	50 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	作文適性Ⅲ			担当者名	瀬木 翼
学科	公務員科	コース		学年	2年
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	8/3(月)	1	試験対策		
17	8/17(月)	1	試験対策		
18	8/24(月)	1	試験対策		

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	資料解釈 I			担当者名	瀬木 翼
学科	公務員科	コース	A組		学年 1年
授業時間	総時間数 1,620 分		総授業回数 18 回		授業形態 講義
	(90 分授業を、週 1 回で 18 週実施)				単位数 2単位
授業内容	公務員試験の「資料解釈」分野を一から講義することにより、傾向と対策を知ることができる。また、事務適性検査の練習も行う。				
到達目標	「資料解釈」の問題が解けるようになる。				
担当教員 実務経験	学習塾を経営する会社での講師経験とリラクゼーションスペースを運営する会社での接客経験を活かし、学生ひとりひとりの現状と心情を把握し、求められる指導を行う。				
使用教材	公務員合格ゼミ 数的推理 (いづな書店)				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/10(金)	1	適性検査① ガイダンス	
2	4/17(金)	1	適性検査② Ⅲ-1 指数	
3	4/24(金)	1	適性検査③ Ⅲ-1 指数	
4	5/1(金)	1	適性検査④ Ⅲ-2 増加率	
5	5/8(金)	1	適性検査⑤ Ⅲ-2 増加率	
6	5/15(金)	1	適性検査⑥ Ⅲ-3 割合	
7	5/22(金)	1	適性検査⑦ Ⅲ-4 実数	
8	5/29(金)	1	適性検査⑧ Ⅲのまとめ	
9	6/5(金)	1	適性検査⑨ Ⅱ-4 角度	
10	6/12(金)	1	適性検査⑩ Ⅱ-4 角度	
11	6/19(金)	1	適性検査⑪ Ⅱ-5 円の性質	
12	6/26(金)	1	適性検査⑫ Ⅱ-6 図形の相似	
13	7/3(金)	1	適性検査⑬ 資料解釈総合問題①	
14	7/10(金)	1	適性検査⑭ 資料解釈総合問題②	
15	7/17(金)	1	適性検査⑮ 資料解釈総合問題③	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	資料解釈 I			担当者名	瀬木 翼
学科	公務員科	コース	A組		学年 1年
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	8/7(金)	1	問題演習・試験対策		
17	8/21(金)	1	問題演習・試験対策		
18	8/28(金)	1	問題演習・試験対策		

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	資料解釈 I			担当者名	瀬木 翼
学科	公務員科	コース	B組		学年 1年
授業時間	総時間数 1,620 分		総授業回数 18 回		授業形態 講義
	(90 分授業を、週 1 回で 18 週実施)				単位数 2単位
授業内容	公務員試験の「資料解釈」分野を一から講義することにより、傾向と対策を知ることができる。また、事務適性検査の練習も行う。				
到達目標	「資料解釈」の問題が解けるようになる。				
担当教員 実務経験	学習塾を経営する会社での講師経験とリラクゼーションスペースを運営する会社での接客経験を活かし、学生ひとりひとりの現状と心情を把握し、求められる指導を行う。				
使用教材	公務員合格ゼミ 数的推理 (いづな書店)				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/8(水)	3	適性検査① ガイダンス	
2	4/15(水)	3	適性検査② Ⅲ-1 指数	
3	4/22(水)	3	適性検査③ Ⅲ-1 指数	
4	5/13(水)	3	適性検査④ Ⅲ-2 増加率	
5	5/20(水)	3	適性検査⑤ Ⅲ-2 増加率	
6	5/27(水)	3	適性検査⑥ Ⅲ-3 割合	
7	6/3(水)	3	適性検査⑦ Ⅲ-4 実数	
8	6/10(水)	3	適性検査⑧ Ⅲのまとめ	
9	6/17(水)	3	適性検査⑨ Ⅱ-4 角度	
10	6/24(水)	3	適性検査⑩ Ⅱ-4 角度	
11	7/1(水)	3	適性検査⑪ Ⅱ-5 円の性質	
12	7/8(水)	3	適性検査⑫ Ⅱ-6 図形の相似	
13	7/15(水)	3	適性検査⑬ 資料解釈総合問題①	
14	7/22(水)	3	適性検査⑭ 資料解釈総合問題②	
15	7/27(月)	3	適性検査⑮ 資料解釈総合問題③	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	資料解釈 I			担当者名	瀬木 翼
学科	公務員科	コース	B組		学年 1年
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	8/5(水)	3	問題演習・試験対策		
17	8/19(水)	3	問題演習・試験対策		
18	8/26(水)	3	問題演習・試験対策		

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	資料解釈Ⅲ			担当者名	田口 和吉
学科	公務員科	コース			学年 2年
授業時間	総時間数 1,620 分 総授業回数 18 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 1 回で 18 週実施)			単位数	2単位
授業内容	本年度の公務員試験合格を目指し、過去問演習を行う。				
到達目標	本年度公務員試験合格。				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	公務員試験過去問。				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/7(火)	4	公務員試験過去問演習	
2	4/14(火)	4	公務員試験過去問演習	
3	4/21(火)	4	公務員試験過去問演習	
4	5/12(火)	4	公務員試験過去問演習	
5	5/19(火)	4	公務員試験過去問演習	
6	5/26(火)	4	公務員試験過去問演習	
7	6/2(火)	4	公務員試験過去問演習	
8	6/9(火)	4	公務員試験過去問演習	
9	6/16(火)	4	公務員試験過去問演習	
10	6/23(火)	4	公務員試験過去問演習	
11	6/30(火)	4	公務員試験過去問演習	
12	7/7(火)	4	公務員試験過去問演習	
13	7/14(火)	4	公務員試験過去問演習	
14	7/21(火)	4	公務員試験過去問演習	
15	7/28(火)	4	公務員試験過去問演習	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	資料解釈Ⅲ			担当者名	田口 和吉
学科	公務員科	コース			学年 2年
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	8/4(火)	4	公務員試験過去問演習		
17	8/18(火)	4	公務員試験過去問演習		
18	8/25(火)	4	公務員試験過去問演習		

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	公務員演習 I			担当者名	松井 幸三郎
学科	公務員科	コース	A組		学年 1年
授業時間	総時間数 1,620 分 総授業回数 18 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 1 回で 18 週実施)			単位数	2単位
授業内容	公務員試験にて出題される「地理」の範囲について一から講義をし、公務員試験が解ける力をつける。				
到達目標	「地理」の基本事項を覚えることができ、公務員試験の出題形式の問題が解けるようになる。				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	”絶対”合格シリーズ 人文科学 (麻生キャリアサポート)				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/9(木)	4	ガイダンス 1 気候(1)	
2	4/16(木)	4	1 気候(1) 2 気候(2)・土壌	
3	4/23(木)	4	3 風・日本の気候 4 地形(1)	
4	4/30(木)	4	5 地形(2) 6 地形(3)	
5	5/7(木)	4	7 地図 8 世界の農牧業(1)	
6	5/14(木)	4	9 世界の農牧業(2) 10 生産量・輸出量・発電	
7	5/21(木)	4	11 東アジア(1) 12 東アジア(2)	
8	5/28(木)	4	13 東南アジア(1) 14 東南アジア(2)	
9	6/4(木)	4	15 南アジア 16 西アジア	
10	6/11(木)	4	17 アフリカ 18 ヨーロッパ(1)	
11	6/18(木)	4	19 ヨーロッパ(2) 20 ロシア・旧ソ連諸国・中央アジア	
12	6/25(木)	4	21 北アメリカ 22 南アメリカ	
13	7/2(木)	4	23 オセアニア 24 人口 25 漁業・産業	
14	7/9(木)	4	問題演習・試験対策	
15	7/16(木)	4	問題演習・試験対策	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	公務員演習 I			担当者名	松井 幸三郎
学科	公務員科	コース	A組		学年 1年
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	8/6(木)	4	問題演習・試験対策		
17	8/20(木)	4	問題演習・試験対策		
18	8/27(木)	4	まとめの授業		

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	公務員演習 I			担当者名	長谷川 靖洋
学科	公務員科	コース	B組		学年 1年
授業時間	総時間数 1,620 分		総授業回数 18 回		授業形態 講義
	(90 分授業を、週 1 回で 18 週実施)				単位数 2単位
授業内容	公務員試験にて出題される「地理」の範囲について一から講義をし、公務員試験が解ける力をつける。				
到達目標	「地理」の基本事項を覚えることができ、公務員試験の出題形式の問題が解けるようになる。				
担当教員 実務経験	学習塾を経営する会社での講師経験や情報システム会社での失業者職業訓練の経験を活かし、公務員試験対策と学習方法について、分かりやすく指導する。				
使用教材	”絶対”合格シリーズ 人文科学 (麻生キャリアサポート)				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/6(月)	4	ガイダンス 1 気候(1)	
2	4/13(月)	4	1 気候(1) 2 気候(2)・土壌	
3	4/20(月)	4	3 風・日本の気候 4 地形(1)	
4	4/27(月)	4	5 地形(2) 6 地形(3)	
5	5/11(月)	4	7 地図 8 世界の農牧業(1)	
6	5/18(月)	4	9 世界の農牧業(2) 10 生産量・輸出量・発電	
7	5/25(月)	4	11 東アジア(1) 12 東アジア(2)	
8	6/1(月)	4	13 東南アジア(1) 14 東南アジア(2)	
9	6/8(月)	4	15 南アジア 16 西アジア	
10	6/15(月)	4	17 アフリカ 18 ヨーロッパ(1)	
11	6/22(月)	4	19 ヨーロッパ(2) 20 ロシア・旧ソ連諸国・中央アジア	
12	6/29(月)	4	21 北アメリカ 22 南アメリカ	
13	7/6(月)	4	23 オセアニア 24 人口 25 漁業・産業	
14	7/13(月)	4	問題演習・試験対策	
15	7/20(月)	4	問題演習・試験対策	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	公務員演習 I			担当者名	長谷川 靖洋
学科	公務員科	コース	B組		学年 1年
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	8/3(月)	4	問題演習・試験対策		
17	8/17(月)	4	問題演習・試験対策		
18	8/24(月)	4	まとめの授業		

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	公務員演習Ⅲ			担当者名	田口 和吉
学科	公務員科	コース			学年 2年
授業時間	総時間数 1,620 分 総授業回数 18 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 1 回で 18 週実施)			単位数	2単位
授業内容	本年度の公務員試験合格を目指し、過去問演習を行う。				
到達目標	本年度公務員試験合格。				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	公務員試験過去問。				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/7(火)	2	公務員試験過去問演習	
2	4/14(火)	2	公務員試験過去問演習	
3	4/21(火)	2	公務員試験過去問演習	
4	5/12(火)	2	公務員試験過去問演習	
5	5/19(火)	2	公務員試験過去問演習	
6	5/26(火)	2	公務員試験過去問演習	
7	6/2(火)	2	公務員試験過去問演習	
8	6/9(火)	2	公務員試験過去問演習	
9	6/16(火)	2	公務員試験過去問演習	
10	6/23(火)	2	公務員試験過去問演習	
11	6/30(火)	2	公務員試験過去問演習	
12	7/7(火)	2	公務員試験過去問演習	
13	7/14(火)	2	公務員試験過去問演習	
14	7/21(火)	2	公務員試験過去問演習	
15	7/28(火)	2	公務員試験過去問演習	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	公務員演習Ⅲ			担当者名	田口 和吉
学科	公務員科	コース		学年	2年
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	8/4(火)	2	公務員試験過去問演習		
17	8/18(火)	2	公務員試験過去問演習		
18	8/25(火)	2	公務員試験過去問演習		

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	計算実務 I			担当者名	長谷川 靖洋
学科	公務員科	コース	A組		学年 1年
授業時間	総時間数 1,620 分 総授業回数 18 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 1 回で 18 週実施)			単位数	2単位
授業内容	公務員試験の出題範囲である「自然科学」のうち、物理・地学の分野について講義を行い、公務員試験の出題傾向を知る。				
到達目標	公務員試験「自然科学」（物理・地学分野）が解けるようになる。				
担当教員 実務経験	学習塾を経営する会社での講師経験や情報システム会社での失業者職業訓練の経験を活かし、公務員試験対策と学習方法について、分かりやすく指導する。				
使用教材	公務員合格ゼミ 理科（いいずな書店）				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/8(水)	1	ガイダンス IV-1 地球	
2	4/15(水)	1	IV-1 地球	
3	4/22(水)	1	IV-3 気象	
4	5/13(水)	1	IV-3 気象	
5	5/20(水)	1	IV-2 天体	
6	5/27(水)	1	IV-2 天体	
7	6/3(水)	1	I-1 速度と距離	
8	6/10(水)	1	I-1 速度と距離	
9	6/17(水)	1	I-2 力	
10	6/24(水)	1	I-2 力	
11	7/1(水)	1	I-3 エネルギー	
12	7/8(水)	1	I-3 エネルギー	
13	7/15(水)	1	I-4 波	
14	7/22(水)	1	I-5 電気	
15	7/27(月)	1	I-5 電気	

定期試験	筆記		
評価基準	学習過程評価（平常点）	20 %	学習成果評価（定期試験） 80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	計算実務 I			担当者名	長谷川 靖洋
学科	公務員科	コース	A組		学年 1年
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	8/5(水)	1	問題演習・試験対策		
17	8/19(水)	1	問題演習・試験対策		
18	8/26(水)	1	問題演習・試験対策		

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	計算実務 I			担当者名	田口 和吉
学科	公務員科	コース	B組		学年 1年
授業時間	総時間数 1,620 分 総授業回数 18 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 1 回で 18 週実施)			単位数	2単位
授業内容	公務員試験の出題範囲である「自然科学」のうち、物理・地学の分野について講義を行い、公務員試験の出題傾向を知る。				
到達目標	公務員試験「自然科学」（物理・地学分野）が解けるようになる。				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	公務員合格ゼミ 理科（いづな書店）				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/8(水)	1	IV-3 気象【70分授業】 ②大気と水蒸気 ③気圧・前線	
2	4/15(水)	1	IV-3 気象 ③気圧・前線(続き) ④天気と気候	
3	4/22(水)	1	IV-2 天体 ①太陽系 ②恒星の性質	
4	5/13(水)	1	IV-2 天体 ③地球の自転と公転 + [進捗調整]	
5	5/20(水)	1	I-1 速度と距離 ①合成・分解 ②等加速度運動	
6	5/27(水)	1	I-1 速度と距離 ③重力運動 +問題演習	
7	6/3(水)	1	I-2 力 ①力と重力 ②力のつり合い	
8	6/10(水)	1	I-2 力 ③浮力 ④さまざまな道具	
9	6/17(水)	1	I-3 エネルギー ①仕事と仕事率 ②力学的エネルギー	
10	6/24(水)	1	I-3 エネルギー ③エネルギー保存の法則 ④熱	
11	7/1(水)	1	I-4 波 ①波の要素 ②波の性質	
12	7/8(水)	1	I-4 波 ③電磁気 ④放射線	
13	7/15(水)	1	前期末試験	
14	7/22(水)	1	問題演習・試験対策	
15	7/27(月)	1	問題演習・試験対策	

定期試験	筆記		
評価基準	学習過程評価（平常点）	20 %	学習成果評価（定期試験） 80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	計算実務 I			担当者名	田口 和吉
学科	公務員科	コース	B組		学年 1年
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	8/5(水)	1	問題演習・試験対策		
17	8/19(水)	1	問題演習・試験対策		
18	8/26(水)	1	問題演習・試験対策		

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	計算実務Ⅲ			担当者名	田口 和吉
学科	公務員科	コース			学年 2年
授業時間	総時間数 1,620 分		総授業回数 18 回		授業形態 講義
	(90 分授業を、週 1 回で 18 週実施)				単位数 2単位
授業内容	本年度の公務員試験合格を目指し、過去問演習を行う。				
到達目標	本年度公務員試験合格。				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	公務員試験過去問。				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/8(水)	3	公務員試験過去問演習	
2	4/15(水)	3	公務員試験過去問演習	
3	4/22(水)	3	公務員試験過去問演習	
4	5/13(水)	3	公務員試験過去問演習	
5	5/20(水)	3	公務員試験過去問演習	
6	5/27(水)	3	公務員試験過去問演習	
7	6/3(水)	3	公務員試験過去問演習	
8	6/10(水)	3	公務員試験過去問演習	
9	6/17(水)	3	公務員試験過去問演習	
10	6/24(水)	3	公務員試験過去問演習	
11	7/1(水)	3	公務員試験過去問演習	
12	7/8(水)	3	公務員試験過去問演習	
13	7/15(水)	3	公務員試験過去問演習	
14	7/22(水)	3	公務員試験過去問演習	
15	7/27(月)	3	公務員試験過去問演習	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	計算実務Ⅲ			担当者名	田口 和吉
学科	公務員科	コース		学年	2年
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	8/5(水)	3	公務員試験過去問演習		
17	8/19(水)	3	公務員試験過去問演習		
18	8/26(水)	3	公務員試験過去問演習		

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	ビジネス技能 I			担当者名	松井 幸三郎
学科	公務員科	コース	A組		学年 1年
授業時間	総時間数 1,620 分 総授業回数 18 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 1 回で 18 週実施)			単位数	2単位
授業内容	公務員試験・漢字検定に向けた「漢字テスト」の実施ならびに、公務員試験で知っておきたい一般常識について講義する。また、適性検査の練習も行う。				
到達目標	漢字の読み取り・書き取りの力が向上し、一般常識が分かるようになる。				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	新編 級別漢字セミナー (浜島書店) 一般常識チェック&マスター (実教出版)				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/9(木)	1	漢字テスト① ガイダンス ことわざ/故事成語	
2	4/16(木)	1	漢字テスト② ことわざ/故事成語	
3	4/23(木)	1	漢字テスト③ 四字熟語 (I)	
4	4/30(木)	1	漢字テスト④ 四字熟語 (I)	
5	5/7(木)	1	漢字テスト⑤ 四字熟語 (II)	
6	5/14(木)	1	漢字テスト⑥ 国語の常識問題 (I)	
7	5/21(木)	1	漢字テスト⑦ 国語の常識問題 (II)	
8	5/28(木)	1	漢字テスト⑧ 国民福祉	
9	6/4(木)	1	漢字テスト⑨ 社会の常識問題 (I)	
10	6/11(木)	1	漢字テスト⑩ 社会の常識問題 (II)	
11	6/18(木)	1	漢字テスト⑪ 読みにくい漢字	
12	6/25(木)	1	漢字テスト⑫ 同音異義語の書き取り	
13	7/2(木)	1	漢字テスト⑬ 同訓異義語の書き取り	
14	7/9(木)	1	漢字テスト⑭ 同義語・対義語/漢字の総合問題	
15	7/16(木)	1	漢字テスト⑮ 総合問題	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	ビジネス技能 I			担当者名	松井 幸三郎
学科	公務員科	コース	A組		学年 1年
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	8/6(木)	1	問題演習・試験対策		
17	8/20(木)	1	問題演習・試験対策		
18	8/27(木)	1	問題演習・試験対策		

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	必修
科目名	ビジネス技能 I			担当者名	瀬木 翼
学科	公務員科	コース	B組		学年 1年
授業時間	総時間数 1,620 分		総授業回数 18 回		授業形態 講義
	(90 分授業を、週 1 回で 18 週実施)				単位数 2単位
授業内容	公務員試験・漢字検定に向けた「漢字テスト」の実施ならびに、公務員試験で知っておきたい一般常識について講義する。また、適性検査の練習も行う。				
到達目標	漢字の読み取り・書き取りの力が向上し、一般常識が分かるようになる。				
担当教員 実務経験	学習塾を経営する会社での講師経験とリラクゼーションスペースを運営する会社での接客経験を活かし、学生ひとりひとりの現状と心情を把握し、求められる指導を行う。				
使用教材	新編 級別漢字セミナー (浜島書店) 一般常識チェック&マスター (実教出版)				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/9(木)	1	漢字テスト① ガイダンス ことわざ/故事成語	
2	4/16(木)	1	漢字テスト② ことわざ/故事成語	
3	4/23(木)	1	漢字テスト③ 四字熟語 (I)	
4	4/30(木)	1	漢字テスト④ 四字熟語 (I)	
5	5/7(木)	1	漢字テスト⑤ 四字熟語 (II)	
6	5/14(木)	1	漢字テスト⑥ 国語の常識問題 (I)	
7	5/21(木)	1	漢字テスト⑦ 国語の常識問題 (II)	
8	5/28(木)	1	漢字テスト⑧ 国民福祉	
9	6/4(木)	1	漢字テスト⑨ 社会の常識問題 (I)	
10	6/11(木)	1	漢字テスト⑩ 社会の常識問題 (II)	
11	6/18(木)	1	漢字テスト⑪ 読みにくい漢字	
12	6/25(木)	1	漢字テスト⑫ 同音異義語の書き取り	
13	7/2(木)	1	漢字テスト⑬ 同訓異義語の書き取り	
14	7/9(木)	1	漢字テスト⑭ 同義語・対義語/漢字の総合問題	
15	7/16(木)	1	漢字テスト⑮ 総合問題	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	必修
科目名	ビジネス技能 I			担当者名	瀬木 翼
学科	公務員科	コース	B組		学年 1年
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	8/6(木)	1	問題演習・試験対策		
17	8/20(木)	1	問題演習・試験対策		
18	8/27(木)	1	問題演習・試験対策		

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	ビジネス技能Ⅲ			担当者名	瀬木 翼
学科	公務員科	コース			学年 2年
授業時間	総時間数 1,620 分		総授業回数 18 回		授業形態 講義
	(90 分授業を、週 1 回で 18 週実施)				単位数 2単位
授業内容	本年度の公務員試験合格を目指し、過去問演習を行う。				
到達目標	本年度公務員試験合格。				
担当教員 実務経験	学習塾を経営する会社での講師経験とリラクゼーションスペースを運営する会社での接客経験を活かし、学生ひとりひとりの現状と心情を把握し、求められる指導を行う。				
使用教材	公務員試験過去問。				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/9(木)	2	実務教育出版第1回模擬試験	
2	4/16(木)	2	公務員試験過去問演習	
3	4/23(木)	2	公務員試験過去問演習	
4	4/30(木)	2	公務員試験過去問演習	
5	5/7(木)	2	実務教育出版第2回模擬試験	
6	5/14(木)	2	公務員試験過去問演習	
7	5/21(木)	2	公務員試験過去問演習	
8	5/28(木)	2	実務教育出版第3回模擬試験	
9	6/4(木)	2	公務員試験過去問演習	
10	6/11(木)	2	実務教育出版第4回模擬試験	
11	6/18(木)	2	公務員試験過去問演習	
12	6/25(木)	2	公務員試験過去問演習	
13	7/2(木)	2	実務教育出版第5回模擬試験	
14	7/9(木)	2	公務員試験過去問演習	
15	7/16(木)	2	公務員試験過去問演習	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	ビジネス技能Ⅲ			担当者名	瀬木 翼
学科	公務員科	コース		学年	2年
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	8/6(木)	2	公務員試験過去問演習		
17	8/20(木)	2	公務員試験過去問演習		
18	8/27(木)	2	公務員試験過去問演習		

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	専門演習 I			担当者名	長谷川 靖洋
学科	公務員科	コース	A組		学年 1年
授業時間	総時間数 1,620 分		総授業回数 18 回		授業形態 講義
	(90 分授業を、週 1 回で 18 週実施)				単位数 2単位
授業内容	本校の授業で習った内容を総合的に問題演習し、授業内容の定着を図る。また、事務適性検査の練習も行う。				
到達目標	問題演習を行い、正答率を上げることができる。				
担当教員 実務経験	学習塾を経営する会社での講師経験や情報システム会社での失業者職業訓練の経験を活かし、公務員試験対策と学習方法について、分かりやすく指導する。				
使用教材	週例テスト（長谷川自作）・事務適性検査過去問				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/6(月)	1	ガイダンス 公務員試験・事務適性検査とは？	
2	4/13(月)	1	週例テスト・事務適性検査(1)	
3	4/20(月)	1	週例テスト・事務適性検査(2)	
4	4/27(月)	1	週例テスト・事務適性検査(3)	
5	5/11(月)	1	週例テスト・事務適性検査(4)	
6	5/18(月)	1	週例テスト・事務適性検査(5)	
7	5/25(月)	1	週例テスト・事務適性検査(6)	
8	6/1(月)	1	週例テスト・事務適性検査(7)	
9	6/8(月)	1	週例テスト・事務適性検査(8)	
10	6/15(月)	1	週例テスト・事務適性検査(9)	
11	6/22(月)	1	週例テスト・事務適性検査(10)	
12	6/29(月)	1	週例テスト・事務適性検査(11)	
13	7/6(月)	1	週例テスト・事務適性検査(12)	
14	7/13(月)	1	週例テスト・事務適性検査(13)	
15	7/20(月)	1	週例テスト・事務適性検査(14)	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価（平常点）	20 %	学習成果評価（定期試験）	80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	専門演習 I			担当者名	長谷川 靖洋
学科	公務員科	コース	A組		学年 1年
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	8/3(月)	1	週例テスト・事務適性検査(15)		
17	8/17(月)	1	週例テスト・事務適性検査(16)		
18	8/24(月)	1	週例テスト・事務適性検査(17)		

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	専門演習 I			担当者名	松井 幸三郎
学科	公務員科	コース	B組		学年 1年
授業時間	総時間数 1,620 分		総授業回数 18 回		授業形態 講義
	(90 分授業を、週 1 回で 18 週実施)				単位数 2単位
授業内容	本校の授業で習った内容を総合的に問題演習し、授業内容の定着を図る。また、事務適性検査の練習も行う。				
到達目標	問題演習を行い、正答率を上げることができる。				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	週例テスト（長谷川自作）・事務適性検査過去問				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/6(月)	1	ガイダンス 公務員試験・事務適性検査とは？	
2	4/13(月)	1	週例テスト・事務適性検査(1)	
3	4/20(月)	1	週例テスト・事務適性検査(2)	
4	4/27(月)	1	週例テスト・事務適性検査(3)	
5	5/11(月)	1	週例テスト・事務適性検査(4)	
6	5/18(月)	1	週例テスト・事務適性検査(5)	
7	5/25(月)	1	週例テスト・事務適性検査(6)	
8	6/1(月)	1	週例テスト・事務適性検査(7)	
9	6/8(月)	1	週例テスト・事務適性検査(8)	
10	6/15(月)	1	週例テスト・事務適性検査(9)	
11	6/22(月)	1	週例テスト・事務適性検査(10)	
12	6/29(月)	1	週例テスト・事務適性検査(11)	
13	7/6(月)	1	週例テスト・事務適性検査(12)	
14	7/13(月)	1	週例テスト・事務適性検査(13)	
15	7/20(月)	1	週例テスト・事務適性検査(14)	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価（平常点）	20 %	学習成果評価（定期試験）	80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	専門演習 I			担当者名	松井 幸三郎
学科	公務員科	コース	B組		学年 1年
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	8/3(月)	1	週例テスト・事務適性検査(15)		
17	8/17(月)	1	週例テスト・事務適性検査(16)		
18	8/24(月)	1	週例テスト・事務適性検査(17)		

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	専門演習Ⅲ			担当者名	田口 和吉
学科	公務員科	コース			学年 2年
授業時間	総時間数 1,620 分 総授業回数 18 回			授業形態	講義
	(90 分授業を、週 1 回で 18 週実施)			単位数	2単位
授業内容	本年度の公務員試験合格を目指し、過去問演習を行う。				
到達目標	本年度公務員試験合格。				
担当教員 実務経験	なし				
使用教材	公務員試験過去問。				

授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感
1	4/8(水)	4	公務員試験過去問演習	
2	4/15(水)	4	公務員試験過去問演習	
3	4/22(水)	4	公務員試験過去問演習	
4	5/13(水)	4	公務員試験過去問演習	
5	5/20(水)	4	公務員試験過去問演習	
6	5/27(水)	4	公務員試験過去問演習	
7	6/3(水)	4	公務員試験過去問演習	
8	6/10(水)	4	公務員試験過去問演習	
9	6/17(水)	4	公務員試験過去問演習	
10	6/24(水)	4	公務員試験過去問演習	
11	7/1(水)	4	公務員試験過去問演習	
12	7/8(水)	4	公務員試験過去問演習	
13	7/15(水)	4	公務員試験過去問演習	
14	7/22(水)	4	公務員試験過去問演習	
15	7/27(月)	4	公務員試験過去問演習	

定期試験	筆記			
評価基準	学習過程評価 (平常点)	20 %	学習成果評価 (定期試験)	80 %

開講年度	令和 2 年度	学期	前期	必修・選択	選択
科目名	専門演習Ⅲ			担当者名	田口 和吉
学科	公務員科	コース		学年	2年
授業回数	授業日	時限	授業実施計画	実施内容・所感	
16	8/5(水)	4	公務員試験過去問演習		
17	8/19(水)	4	公務員試験過去問演習		
18	8/26(水)	4	公務員試験過去問演習		